

あけましておめでとうございます。年頭に当たり一言ごあいさつを申し上げます。

旧年もコロナ感染症は収束せず、新たにオミクロン株が流行するという一年でした。皆様どのような新年を迎えになられたでしょうか。

秀峯会の各施設におきましては、皆様のご協力によりコロナ感染症が発生することも無く、なんとか安全に事業が実施できました。心より深く感謝申し上げます。

新年早々三回目のワクチン接種を実施しますが、オミクロン株や従来のコロナウイルスにどの程度効果が期待できるのか分かりません。本年もより一層感染防止に細心の注意を払って参ります。その為、旧年に引き続き御利用者様やご家族の皆様には面会制限、各種行事の中止などご不便をお掛け致しますが、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

今年、秀峯会では事業継続計画（BCP）を作成致します。大規模な災害が発生した場合、或いは今回のような感染症が発生した場合に備えた計画で、災害であれば外部からの支援が受けられるまで、最低でも三日間の事業が施設独自で継続できるよう、感染症であれば拡大を最小限に封じ込めるような計画を作成致します。この様な事態が発生した場合には御家族様をはじめ近隣住民の皆様が支援が必要となりますので、是非ご協力賜りますようお願い申し上げます。

長崎市の特別養護老人ホームこえばるでは技能実習生受入の為に宿舍を建設中です。スリランカより三名の実習生を受け入れる予定です。現在、法人全体では九名の技能実習生が研修中です。今後技能実習や特定技能で外国人を受け入れる予定です。ご利用者、ご家族、地域の皆様お一人お一人のご理解、ご協力を改めてお願い申し上げます。

この新しい年がより佳き年になりますよう心より祈念いたしまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

令和四年 元旦

社会福祉法人秀峯会
理事長 神之浦文三